平成30年1月期(平成29年7月21日~平成30年1月20日)決算短信 Earnings Report for Fiscal Year ended January 2018 (July 21, 2017 – January 20, 2018)

平成30年3月5日 上場取引所 東証 Mar. 5, 2018 Listed Exchange: TSE

上場インデックスファンドアジアリート

名号 Ĵ ド 番 1495

FTSE EPRA/NAREIT アジア (除く日本) リート10%キャップ指数

動対象資 投資信託証券

位社 単 10 口

連主売管代 理 日興アセットマネジメント株式会社 URL http://www.nikkoam.com/

会者 表 名 代表取締役社長

柴田 拓美 今井 幸英 問合せ先責任者 ETFセンター TEL (03)6447-6581

Fund name: LISTED INDEX FUND ASIAN REIT

Code:

Underlying Index: FTSE EPRA/NAREIT Asia ex Japan REITs Index

Primary invested assets: Investment trusts

10 units Trading unit:

Nikko Asset Management Co., Ltd. <u>URL http://www.nikkoam.com/</u> Management co.:

Representative: Takumi Shibata Representative Director, President & CEO

Contact person: Koei Imai, ETF Center TEL +81-3-6447-6581

有価証券報告書提出予定日 平成30年4月20日 分配金支払開始日 平成30年2月28日 Scheduled date of submission of securities report: Apr. 20, 2018 Scheduled date of commencing dividend payment: Feb. 28, 2018

ファンドの運用状況

I Fund Management

1. 30年1月期の運用状況(平成29年7月21日~平成30年1月20日)

1. Management Status for Year ended January 2018 (July 21, 2017 – January 20, 2018)

(1) 資産内訳 (百万円未満切捨て) Assets (fractions of less than JPY mil. shall be rounded down)

主要投資資産 現金・預金・その他の資産(負債控除後) 合計(純資産) Cash/Deposits/Other Assets (excluding liabilities) Primary Invested Assets Total (Net Assets) 構成比 構成比 金額 構成比 金額 金額 Amount Amount ratio ratio Amount ratio 百万円 百万円 百万円 JPY mil. JPY mil. JPY mil. 30年1月期 (99.8)(100.0)776 1 (0.2)778 FY ended Jan. 2018 29年7月期 442 (99.8)0 (0.2)443 (100.0)FY ended Jul. 2017

(2) 設定·解約実績

(2) Creation and Redemption

(2) Cication and Reden	-F			
	前特定期間末発行済口数 No. of Issued Units at End of Previous Fiscal Period (①)	設定口数 No. of Units Created (②)	解約口数 No. of Units Redeemed (③)	当特定期間末発行済口数 No. of Issued Units at End of Fiscal Period (①+②-③)
30年1月期 FY ended Jan. 2018 29年7月期 FY ended Jul. 2017	千口 '000 units 43	千口 *000 units 26 43	千口 '000 units 0	千口 '000 units 69 43

(3) 基準価額

(3) Net Asset Value

(3) THEE TISSET VALUE				
	総資産 Total Assets (①)	負債 Liabilities (②)	純資産 Net Assets (③(①一②))	10 口当たり基準価額 ((③/当特定期間末発行済口数)×10) Net Asset Value per 10 units ((③/No. of Issued Units at End of Fiscal Period)×10)
	百万円	百万円	百万円	円
	JPY mil.	JPY mil.	JPY mil.	JPY
30年1月期	785	7	778	112, 770
FY ended Jan. 2018 29年7月期 FY ended Jul. 2017	447	3	443	103, 120

(4) 分配金(4) Dividend Payment

+) Dividend Layment				
	10 口当たり分配金 Dividend per 10 units			
	· 円			
30年1月期 FY ended Jan. 2018	JPY 946			
29 年 7 月期 FY ended Jul. 2017	872			

⁽注)分配金は売買単位当たりの金額

2. 会計方針の変更

2. Change in Accounting Policies
① 会計基準等の改正に伴う変更 無
① Changes accompanying revision to accounting standards, etc.
② ①以外の変更 無 No

 $\ensuremath{\textcircled{2}}$ Changes other than those in $\ensuremath{\textcircled{1}}$

No

^{*}Dividend per Trading Unit

Ⅱ 財務諸表等 Financial Statements

(1) 貸借対照表 Balance Sheet

		(単位:円)(Unit:JPY)
	前期 平成 29 年 7 月 20 日現在 Prior period As of Jul. 20, 2017	当期 平成 30 年 1 月 20 日現在 Present period As of Jan. 20, 2018
資産の部 Assets		
流動資産 Current assets		
預金 Deposits	4, 133, 632	947, 704
コール・ローン Call loans	623, 993	7, 620, 878
投資信託受益証券 Security investment trust beneficiary securities	442, 469, 288	776, 588, 689
流動資産合計 Total current assets	447, 226, 913	785, 157, 271
資産合計 Total assets	447, 226, 913	785, 157, 271
負債の部 Liabilities	•	
流動負債 Current liabilities		
派生商品評価勘定 Derivative evaluation account	92	-
未払収益分配金 Unpaid dividends	3, 749, 600	6, 527, 400
未払受託者報酬 Trustee fee payable	7, 058	55, 749
未払委託者報酬 Investment trust management fee payable	16, 488	130, 146
未払利息 Accrued interest expenses	_	18
その他未払費用 Other accrued expenses	21, 792	335, 143
流動負債合計 Total current liabilities	3, 795, 030	7, 048, 456
負債合計 Total liabilities	3, 795, 030	7, 048, 456
純資産の部 Net assets		
元本等 Principal and other		
元本 Principal	430, 000, 000	690, 000, 000
剰余金 Surplus		
期末剰余金又は期末欠損金(△) Surplus (deficit) at end of period	13, 431, 883	88, 108, 815
(分配準備積立金) Reserve for distribution	139, 671	303, 172
元本等合計 Total principal and other	443, 431, 883	778, 108, 815
純資産合計 Total net assets	443, 431, 883	778, 108, 815
負債純資産合計 Total liabilities and net assets	447, 226, 913	785, 157, 271

(loss)

(loss)

(loss)

redemptions

the period

the period 分配金 Dividends

期末剰余金又は期末欠損金(△) Surplus

(deficit) at end of period

(単位:円)(Unit:JPY) 前期 当期 平成 29 年 6 月 22 日 自 平成 29 年 7月 21 日 白 平成 29 年 7月 20 日 至 平成30年1月20日 Prior period Present period From Jun. 22, 2017 From Jul. 21, 2017 to Jul. 20, 2017 to Jan. 20, 2018 営業収益 Operating revenue 受取配当金 Dividends income 3, 935, 431 13, 489, 256 受取利息 Interest income 130 有価証券売買等損益 Profit and loss on 39, 720, 611 3, 461, 632 buying and selling of securities and other 2, 221, 580 為替差損益 Foreign exchange gains or losses 18, 775, 820 営業収益合計 Total operating revenue 9,618,773 71, 985, 689 営業費用 Operating expenses 952 721 支払利息 Interest expenses 受託者報酬 Trustee fee 7,058 102,019 委託者報酬 Investment trust management fee 16, 488 238, 195 その他費用 Other expenses 21,792 604,622 営業費用合計 Total operating expenses 46, 290 945, 557 営業利益又は営業損失(△) Operating income 9, 572, 483 71, 040, 132 経常利益又は経常損失(△) Ordinary income 9, 572, 483 71, 040, 132 当期純利益又は当期純損失(△) Net income 71, 040, 132 9, 572, 483 一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解 約に伴う当期純損失金額の分配額 (△) Distribution of net income (loss) from partial 期首剰余金又は期首欠損金(△) Surplus 13, 431, 883 (deficit) at beginning of period 剰余金増加額又は欠損金減少額 Increase in 7,609,000 16,017,000 surplus or decrease in deficit 当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減 少額 Increase in surplus or decrease in deficit from partial redemptions 当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減 少額 Increase in surplus or decrease in 7,609,000 16,017,000 deficit from additional subscriptions for 剰余金減少額又は欠損金増加額 Decrease in surplus or increase in deficit 当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増 加額 Decrease in surplus or increase in deficit from partial redemptions 当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増 加額 Decrease in surplus or increase in deficit from additional subscriptions for

3,749,600

13, 431, 883

12, 380, 200

88, 108, 815

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

|投資信託受益証券は移動平均法に基づき、以下のとおり原則として時価で評価して おります。

(1) 金融商品取引所等に上場されている有価証券

金融商品取引所等に上場されている有価証券は、原則として金融商品取引所等にお ける計算期間末日の最終相場(外貨建証券の場合は計算期間末日において知りうる 直近の日の最終相場)で評価しております。

(2) 金融商品取引所等に上場されていない有価証券

当該有価証券については、原則として、日本証券業協会等発表の店頭売買参考統計 値(平均値)等、金融商品取引業者、銀行等の提示する価額(ただし、売気配相場 は使用しない)又は価格提供会社の提供する価額のいずれかから入手した価額で評 価しております。

(3) 時価が入手できなかった有価証券

適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事 由が認められた場合は、投資信託委託会社が忠実義務に基づいて合理的な事由をも って時価と認めた価額もしくは受託者と協議のうえ両者が合理的事由をもって時価 と認めた価額で評価しております。

2. デリバティブ等の評価基準及び評価為替予約取引 方法

原則として、わが国における計算期間末日の対顧客先物売買相場の仲値で評価して おります。

3. その他財務諸表作成のための基本と外貨建取引等の処理基準 なる重要な事項

「投資信託財産の計算に関する規則」(平成 12 年総理府令第 133 号) 第 60 条及び 第61条にしたがって処理しております。

(貸借対照表に関する注記)

. '-'	(XIII/I/MXT=JV) & EIII/					
		前期	当期			
		平成 29 年 7月 20 日現在	平成 30 年 1 月 20 日現在			
1.	期首元本額	30,000,000 円	430,000,000 円			
	期中追加設定元本額	400, 000, 000 円	260, 000, 000 円			
	期中一部解約元本額	一円	-円			
2.	受益権の総数	43, 000 □	69,000 □			

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

	並及しが水並引発音に関する圧配/	1			1
	前期			当期	
	自 平成 29 年 6 月 22 日			自 平成 29 年 7月 21 日	
	至 平成 29 年 7 月 20 日			至 平成 30 年 1 月 20 日	
	分配金の計算過程			分配金の計算過程	
	自 平成 29 年 6 月 22 日			自 平成 29 年 7月 21 日	
	至 平成 29 年 7 月 20 日			至 平成 29 年 10 月 20 日	
A	当期配当等収益額	3, 934, 609 円	A	当期配当等収益額	6, 413, 645 円
В	分配準備積立金	0 円	В	分配準備積立金	139,671 円
С	配当等収益額合計(A+B)	3, 934, 609 円	С	配当等収益額合計(A+B)	6, 553, 316 円
D	経費	45, 338 円	D	経費	443, 339 円
Е	収益分配可能額(C-D)	3,889,271 円	Е	収益分配可能額(C-D)	6, 109, 977 円
F	収益分配金額	3,749,600 円	F	収益分配金額	5,852,800円
G	次期繰越金(分配準備積立金) (E-F)	139, 671 円	G	次期繰越金(分配準備積立金) (E-F)	257, 177 円
Н	口数	43, 000 □	Н		59,000 □
I	分配金額(1口当たり)	87 円	Ι	分配金額(1口当たり)	99 円
				自 平成 29 年 10 月 21 日	
				至 平成30年1月20日	
			A	当期配当等収益額	7,074,892 円
			В	分配準備積立金	257, 177 円
			С	配当等収益額合計(A+B)	7, 332, 069 円
			D	経費	501, 497 円
			Е	収益分配可能額(C-D)	6,830,572 円
			F	収益分配金額	6,527,400円
			G	次期繰越金(分配準備積立金) (E-F)	303, 172 円
			Н	口数	69,000 □
			Ι	分配金額(1口当たり)	94 円

(金融商品に関する注記)

I金融商品の状況に関する事項

	前期	当期
	自 平成 29 年 6 月 22 日	自 平成 29 年 7 月 21 日
	至 平成 29 年 7月 20 日	至 平成 30 年 1 月 20 日
	当ファンドは証券投資信託として、有価 証券、デリバティブ取引等の金融商品の 運用を信託約款に定める「運用の基本方 針」に基づき行っております。	同左
	当ファンドが運用する主な有価証券は、 「重要な会計方針に係る事項に関する注 記」の「有価証券の評価基準及び評価方 法」に記載の有価証券等であり、全で売 買目的で保有しております。また、主な デリバティブ取引には、先物取引、スナップ取引にないのがあり、信 託財産に属する資産の効率的な運用に資 するために行うことができます。 性質なびデリバティブ取引には、性質 に応じてそれぞれ価格変動リスク、流動 性リスク、信用リスク等があります。	同左
金融商品に係るリスク管理体制	運用部門、営業部門と独立した組織であるリスク管理部門を設置し、全社的なリスク管理活動のモニタリング、指導の一元化を図っております。	同左

Ⅱ金融商品の時価等に関する事項

	前期	当期
	平成 29 年 7 月 20 日現在	平成 30 年 1 月 20 日現在
貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表計上額は期末の時価で計上しているため、その差額はありません。	同左
時価の算定方法	(1)有価証券 売買目的有価証券	(1)有価証券
	重要な会計方針に係る事項に関する注記 「有価証券の評価基準及び評価方法」に 記載しております。	同左
	(2)デリバティブ取引	(2)デリバティブ取引
	「デリバティブ取引等に関する注記」に 記載しております。	該当事項はありません。
	(3) 上記以外の金融商品	(3) 上記以外の金融商品
	短期間で決済されることから、時価は帳 簿価額と近似しているため、当該金融商 品の時価を帳簿価額としております。	同左
金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく 価額のほか、市場価格がない場合には合 理的に算定された価額が含まれておりま す。当該価額の算定においては一定の前 提条件等を採用しているため、異なる前 提条件等によった場合、当該価額が異な ることもあります。	同左

(有価証券に関する注記)

前期(平成29年7月20日現在)

売買目的有価証券

(単位:円)

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
投資信託受益証券	3, 461, 632
合計	3, 461, 632

当期(平成30年1月20日現在)

売買目的有価証券

(単位:円)

種類	最終の計算期間の損益に含まれた評価差額	
投資信託受益証券		36, 230, 474
合計		36, 230, 474

(デリバティブ取引等に関する注記)

取引の時価等に関する事項

(通貨関連)

前期(平成29年7月20日現在)

(単位:円)

区分	種類	契約額等	うち1年超	時価	評価損益
市場取引以外の 取引	為替予約取引 売建 シンガポールド	3, 800, 000		3, 800, 092	
	合計	3, 800, 000 3, 800, 000		3, 800, 092	

(注) 1. 時価の算定方法

- (1)計算期間末日に対顧客先物売買相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。
- ①同計算期間末日において為替予約の受渡日の対顧客先物売買相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約 は当該仲値で評価しております。
- ②同計算期間末日において為替予約の受渡日の対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっております。
 - ・同計算期間末日に為替予約の受渡日を超える対顧客先物売買相場が発表されている場合には、発表されている 先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの対顧客先物売買相場の仲値をもとに計算しております。
 - ・同計算期間末日に為替予約の受渡日を超える対顧客先物売買相場が発表されていない場合には、当該日に最も 近い発表されている対顧客先物売買相場の仲値を用いております。
- (2) 計算期間末日に対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない外貨については同計算期間末日の対顧客電信売買相場の仲値で評価しております。
- 2. 換算において円未満の端数は切り捨てております。
- 3. 契約額等及び時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

当期(平成30年1月20日現在)

該当事項はありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(1口当たり情報)

, i = 1 = 2 114 720			
前期		当期	
平成 29 年 7 月 20 日現在		平成 30 年 1 月 20 日現在	
1口当たり純資産額	10,312円	1口当たり純資産額	11,277円